

経営道フォーラム

第68期 2020.11～2021.6 プログラム

Keieido
Forum

68th.

山城経営研究所の想い

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり、対境※を豊かにする心を持った
経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい、磨きあい、道を究める
同志ネットワークを支援する

※対境：実践経営学の「10の経営原理」で説かれている
企業の「社会性、公共性、公益性」の原理

山城経営研究所

実践経営学の思想・哲学を身につけ、 経営道を実践するプロフェッショナル経営リーダーを育成します

これからの時代は前例踏襲ではない自らの経営(価値)判断が、経営者の能力として求められます。経営道フォーラムでは、経営とマネジメントに関する本質(原理・原則)を実践的に研究し、テーマ毎に編成された異業種混成チームで知的交流と切磋琢磨から、柔軟な対応性と自身の価値観(座標軸)確立の契機を提供します。

フォーラムの特徴

1 未来をつくり、対境を豊かにする心を育成します

対境(実践経営学の「10の経営原理」で説かれている企業の「社会性、公共性、公益性」の原理)を深く理解し、個人と企業と社会が果たすべき役割を実践的に研究します。

2 社会から求められる魅力ある企業になるための経営原理を習得します

実践経営学の「KAE原理」「ABCD原理」「10の経営原理」を学び、既存の経営を見直し、有効な改善・革新方法を考え出します。

3 知識のみならず、知性と知恵を増幅させる自律的・自主的研究を行います

自律的・主体的に研究活動に取り組むことで、当事者意識を醸成します。価値観の多様性を学ぶとともに、自身の価値観(座標軸)を確立します。

4 異質性と多様性を生かした共同研究から創発を生み出し未来型経営を考えます

異なった価値観・見解の知的交流からチーム全体で創発を起こし、物事を本質的・合理的に考える能力や創造性を醸成します。この共同研究を通じて創発組織のマネジメントを実体験します。

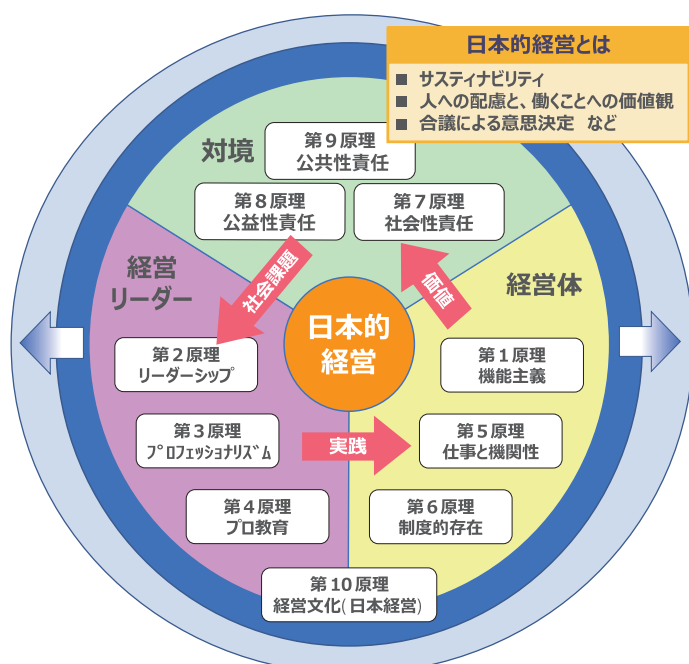
5 生涯学びあえる同志ネットワークが築けます

経営道フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場やビジネスにおける情報交換の場として「KAE会(会員1,500名)」に参加し、活動できます。

実践経営学の原理

10の経営原理の全体像

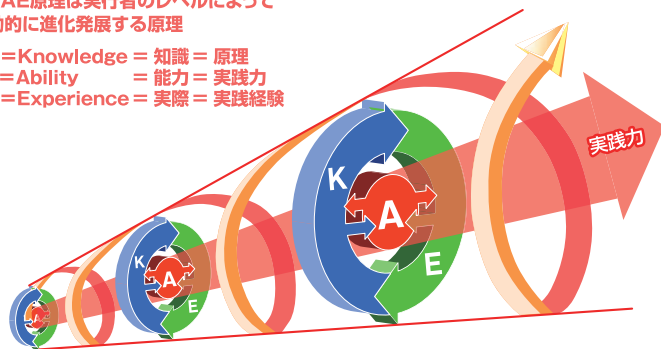
世界をリードする日本発信の経営モデル



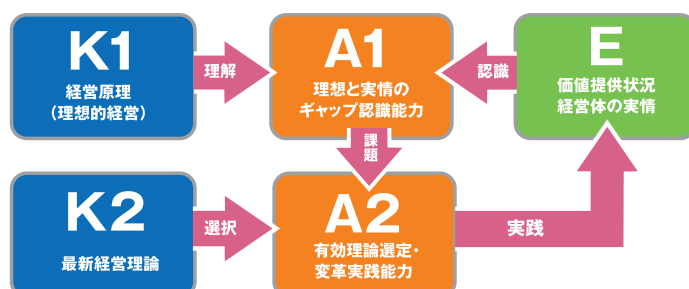
KAE原理

KAE原理は実行者のレベルによって動的に進化発展する原理

K=Knowledge = 知識 = 原理
A=Ability = 能力 = 実践力
E=Experience = 実際 = 実践経験



KAE原理を活用した経営革新プロセス



第68期 経営道フォーラム プログラム

講師陣



橋本孝之



花房正義



堀越勝

I 実践経営学の原理と実践を学ぶ取る

プロフェッショナル経営リーダーとしての基本を確立する

11月9日(月)

フォーラム
13:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~3原理

1 開講式

新しい時代の経営に生かす実践経営学

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

2 オリエンテーション

フォーラムの特徴と学び方、
異業種チーム活動と研修プロセス

山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

3 KAE原理とABCD原理を学び 実践経営の基本を確立する

経営革新におけるKAE原理を活用した課題抽出方法と、
ABCD原理を活用した経営改善方法を学びます

山城経営研究所
取締役主幹研究員 堀越 勝

4 能力開発におけるKAE原理と ABCD原理の実践

自ら最短・最年少でチャンピオンになり、
最短でチャンピオンを育成した実践

最短・最年少でチャンピオンになり、最短でチャンピオンを育
成した講師の経験を通じ、KAE原理とABCD原理の有効性、
及び自身の課題への活用について学びます

山城経営研究所
主任研究員 田中 栄一

5 10の経営原理を学び実践経営の 基本を確立する

「10の経営原理」を学ぶ

理想的な経営の状態や全体像のとらえ方と「10の経営原理」
について学びます

山城経営研究所
顧問 今井 正彦

6 研究・提言発表

「新たな経営、新たな道への提言」

第67期経営道フォーラム研究生

フォーラムの基本テーマを学ぶ

7 ① 価値創造の事業・経営

対境を持つ潜在ニーズを見極め、新たなビジネスの創造
につなげるために取り組むべきことを学びます

② 業績向上に資する組織力・チーム力の創出

組織の生産性を高めるためのチームビルディングとチー
ムマネジメントの重要性について学びます

早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

8 ① インサイト志向への経営革新

独創的な製品やサービスの創造に対し、インサイトがどの
ように貢献するかについて学びます

② 創発組織をつくるには

顧客の潜在ニーズに応える際の創発の役割や、創発を
生み出すための考え方と企業文化について学びます

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

■ 学ぶ原理
第1・2・5~7・10原理

12月4日(金)

フォーラム
9:00-18:30

■ 学ぶ原理
第1・2・5~7原理

12月10日(木)

フォーラム
10:00-18:00

■ 学ぶ原理
第1~3、7~9原理

■ 学ぶ原理
第1~3、7~10原理

12月17日(木)

12月18日(金)

合宿研究会

9 ① CS(顧客満足)経営から CL(顧客信頼)経営への変革

顧客満足(CS)経営が起こす問題と、顧客信頼(CL)経営が
もたらすメリットについて学びます

② 変化対応力を高め企業革新を 常態化する経営へ

イノベーター型人材を生み出し続けるための企業DNA(文
化)の重要性について学びます

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

チームづくりと相互理解

10 ① 異業種チーム編成&チームビルディング ② 気質分析フィードバック

気質モデルの理解と自己紹介を通じて、相互理解を深めます

11 事業環境分析と研究課題設定

自社の課題抽出と研究課題を明確にします

12 理念経営の神髄を学ぶ

「私の実践経営」

理念の重要性、対境を意識することの重要性、経営決断の基準
となる自分軸の大切さについて学びます

山城経営研究所
取締役会長 花房 正義

13 組織が合理的に失敗する不条理の克服

「リーダーの『不条理』とその回避、美意識を鍛える」
～経済合理主義vs人間主義～

極端な合理主義が社会に与える悪影響や企業経営における
対境への配慮の必要性、リーダーの決断について学びます

慶應義塾大学 商学部・大学院商学研究科
教授 菊澤 研宗氏

14 私の社会人人生を振り返って

社会環境の変化に合わせた経営に、実践経営学がどのように活か
せるか学びます

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

15 研究テーマ・研究計画・チーム役割づくり 研究テーマ相互発表&アドバイス

チーム研究の相互報告を行い、チーム間での課題共有と情報交換、相
互アドバイスをを行います

コーディネーター

早稲田大学商学学術院
教授 大月 博司氏

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏



II 経営にいかすアートとサイエンス

これからのビジョン、イノベーションとプロフェッショナル経営リーダー

1月13日(水)

フォーラム

10:00-18:00

■ 学ぶ原理

第2・4・7・10原理

2月10日(水)

フォーラム

9:30-18:00

■ 学ぶ原理

第1・2・4・5・10原理

2月17日(水)

公開研究会

13:00-18:00

■ 学ぶ原理

第1・2・4・5・10原理

3月16日(火)

特別セッション

13:00-17:00

■ 学ぶ原理

第1・7~10原理

3月

フォーラム

13:00-18:00

■ 学ぶ原理

第1・2~4・5・10原理

16 研究テーマ深堀と中間発表に向けての計画づくり

チーム研究の相互報告を行い、チーム間での課題共有と情報交換、相互アドバイスをを行います

17 新しいパラダイムで経営を創造する
With/Afterコロナ時代における価値創造の経営
～変化の時代を生き抜く進化する組織となるために
何を考え実践するか～

新しいパラダイムは何かを学び、自身の思考軸を作ります

知財務株式会社
代表取締役 古庄 宏臣氏

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 兼任講師
経営道フォーラム第47期生

18 チーム研究中間発表&相互アドバイス

チーム研究の相互報告を行い、チーム間での課題共有と情報交換、相互アドバイスをを行います

19 社会で活躍する真のグローバル人材の育成

グローバル人材のコンピテンシーを学びます

国際教養大学名誉教授
グローバル人材育成教育学会会長 勝又 美智雄氏

III 実践経営リーダーの座標軸とリーダーシップ

プロフェッショナル経営リーダーの実践

2月17日(水)

公開研究会

13:00-18:00

■ 学ぶ原理

第1・2・4・5・10原理

3月16日(火)

特別セッション

13:00-17:00

■ 学ぶ原理

第1・7~10原理

20 新しい時代の企業と経営を探る

「変化対応力を高める経営
～人・組織・イノベーション～」

経済性と社会性等、対境経営の実践について、経営リーダーから直接学びます

東急株式会社
代表取締役会長 野本 弘文氏

21 洞察力と見識を高める

「大局観と座標軸
～ポストコロナの『新常态』構築のキーワード～」

新しい時代を担う経営リーダーに必要な視座を学びます

近藤文化・外交研究所代表 外務省参与
国際ファッション専門職大学学長
元文化庁長官 近藤 誠一氏

22 修羅場を乗り越えた実践から学ぶ

「倒産寸前から27年連続黒字を実現した
リーダーシップと経営革新」

売上3倍、自己資本比率10倍、純資産28倍。10年以上離職率ほぼゼロ。修羅場を乗り越えた社長の実践から学びます

株式会社日本レーザー
代表取締役会長 近藤 宣之氏

IV 新たなる経営、新たなる道への提言

経営道の実践へ

4月8日(木)

4月9日(金)

合宿研究会

23 チーム研究のまとめ

① ポストコロナ時代を見据えた新産業革命と
リーダーシップ

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

② フォーラム・チーム研究のまとめと提言の準備

③ フォーラム・チーム研究相互発表

コーディネーター 早稲田大学商学大学院
教授 大月 博司氏

株式会社マーケティングプロモーションセンター
代表取締役 岡本 正耿氏

株式会社CES
代表取締役 瀬本 博一氏

6月21日(月)

シンポジウム

13:00-18:00

修了式
KAE会発足式

18:00-21:00

24 研究・提言発表

「新たなる経営、新たなる道への提言」

第68期経営道フォーラム研究生

25 修了式・KAE会発足式

① 自己成長とチーム活動の振り返り

② 修了式

「経営に心と道を」
～生涯教育とKAEネットワーク～

山城経営研究所
代表取締役社長 橋本 孝之

③ KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

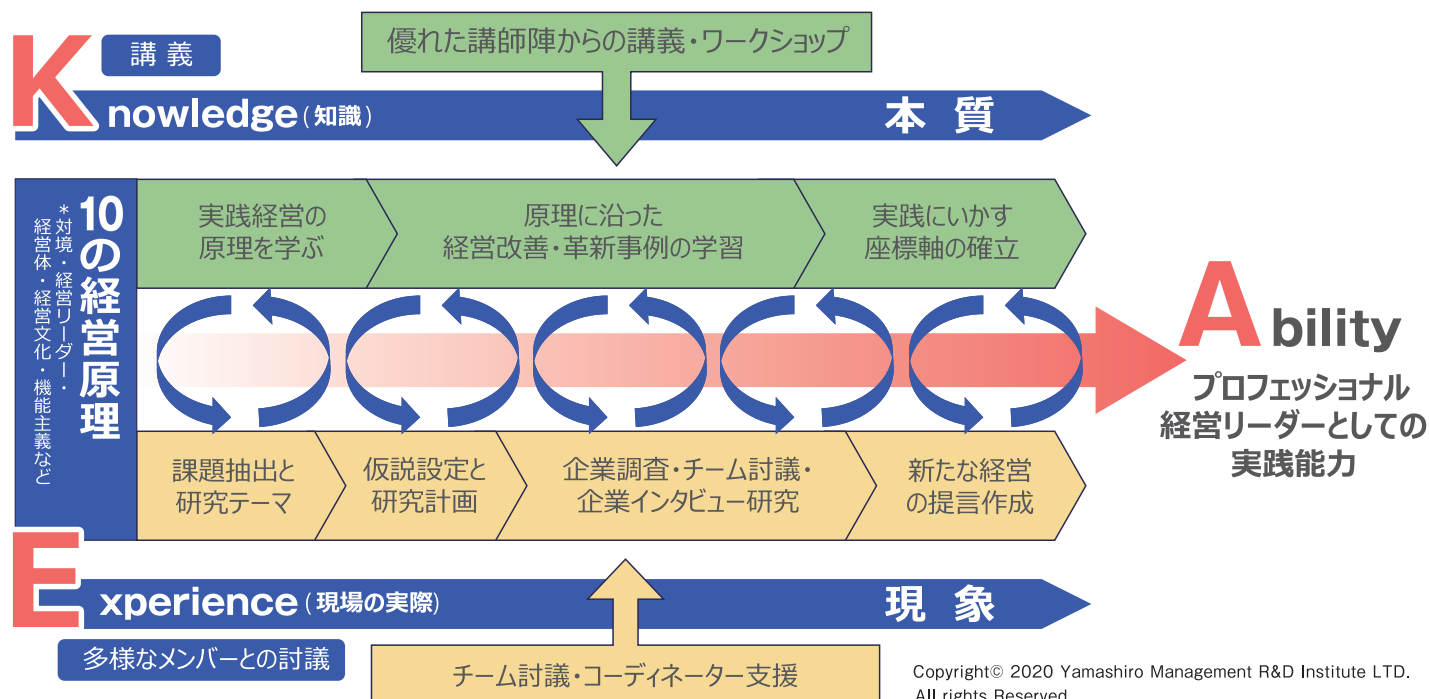
参加企業実績

アサヒビール／アダストリア／アドバンテスト／アフラック生命保険／アヲハタ／アンデルセン／井関農機／栄光／エクサ／エスアイエナジー／NTTコムウェア／NTTデータ／NTTドコモ／NTT都市開発／荏原製作所／オートバックスセブン／オリックス／ガイアート／ガートナージャパン／亀田製菓／カルピス／カンロ／キャノン／キューピー／協和キリン／杏林製薬／熊谷組／KDDI／コベルコシステム／JSOL／JBCC／シスコシステムズ／鈴与商事／ジャパンエナジー／ジャムコ／昭和産業／昭和女子大学／住友生命保険／積水ハウス／全国共済農業協同組合連合会／ソニー／損害保険ジャパン日本興亜／高砂熱学工業／中部電力／TDK／鉄建建設／デンソーテクノ／電力中央研究所／東急コミュニティー／東急不動産／東急リパブル／東京ガス／東京急行電鉄／東京電力／東北電力／東洋製罐／トピー工業／西日本旅客鉄道／日清オイリオグループ／日清フーズ／ニチパン／ニチレイ／日本アイ・ビー・エム／日本貨物鉄道／日本製鉄／日本マイクロソフト／農林中央金庫／ハウス食品／パイオニア／パローホルディングス／東日本旅客鉄道／はごろもフーズ／日立キャピタル／日立システムズ／日立製作所／日立ソリューションズ／日立ハイテクノロジーズ／日立ビルシステム／富士製薬工業／富士ゼロックス／富士通／富士通エフサス／富士通ネットワークソリューションズ／藤田観光／北越コーポレーション／マクセル／三井住友カード／三井住友銀行／三井不動産／明治／森永乳業／山崎パン／ヤマト運輸／ユアテック／吉野家／リソナグループ／良品計画／レンゴー など多数 (五十音順・敬称略)

経営者と直接対話が行えるフォーラムと、異業種メンバーによるチーム研究で、自らの軸を強化する契機を提供します

経営者と直接対話が行える場を通じ、様々な経営哲学に触れ、その原理・原則を学びます。さらに自身の価値観（座標軸）を見つめ、異業種メンバーと共に、チームコンサルタントによる最新理論をベースとしたテーマについて研究します。チーム研究活動から、新たな気づきを得ることで、研究生が自らの自己成長を実感できるようサポートします。

研修プロセス



基本テーマとコーディネーター

■テーマ

経済性と社会性のジレンマを越えた価値創造の事業・経営、業績向上に資する組織力・チーム力の創出に関する内容



早稲田大学商学学術院教授
大月 博司氏

早稲田大学商学部卒業。早稲田大学博士(商学)。北海学園大学経営学部教授を経て2004年より現職。ワシントン大学ビジネススクール客員研究員、デューク大学フカスクール客員研究員、カーディフ大学ビジネススクール客員研究員を歴任。その他、明治大学大学院ビジネススクール兼任講師、日本経営学会常任理事、経営哲学学会常任理事、経営戦略学会会長などを歴任。主要著書:『組織変革とパラドックス(改訂版)』同文館出版(2005年)、他多数。

■テーマ

インサイト志向への経営革新、創発組織と組織の創発的変革に関する内容



株式会社マーケティングプロモーションセンター代表取締役
岡本 正耿氏

早稲田大学大学院客員教授、同大学ビジネススクール講師。前日本経営品質賞制度検討委員会委員長。日本能率協会マネジメントスクール専任講師。秋田県・岩手県・千葉県・三重県・茨城県・埼玉県・新潟県経営品質協議会の各判定委員長、中国地方経営品質賞委員会副委員長、会津若松市経営品質賞委員会委員長。主要著書:『要点解説マーケティング実務入門』生産性出版(2009年)、他多数。

■テーマ

CS(顧客満足)経営からCL(顧客信頼)経営への変革、変化対応力を高め企業革新を常態化する経営に関する内容



株式会社CES代表取締役
瀬本 博一氏

30年間に渡り中小企業300社の再生・改革を実現した国内ターンアラウンド・コンサルタントの第一人者。「人そして再生」をコンセプトに経営者を含む人の意識変革と行動変容を通じた組織改革を通して企業が持つ潜在能力を引き出しながら、既存のビジネスモデルからの脱皮、新ビジネスモデルの創造を通して中小企業の再生を実現させてきた。主要著書:『御社だけのビジネスモデルを創りなさい』カナリア書房(2005年)、『CLマネジメントの時代』東方通信社(2012年)、他多数。15年以上にわたり月刊誌『コロンブス』に中小企業の再生事例を連載中。

KAE会

1500名が所属する 修了生のためのネットワーク組織

フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、
現在多くの修了生が活動しています。

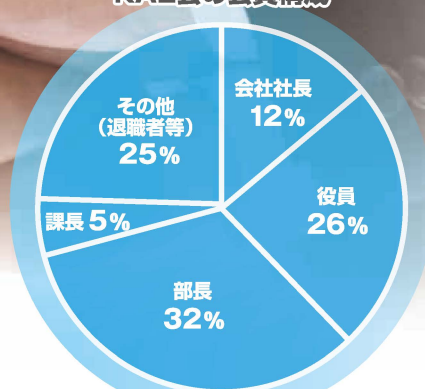
「KAE会」は、フォーラム修了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な
学習・交流組織で、現在90期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動
ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、
価値観や経験に触れて自らを啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンス
を発見することができます。



■主な活動

- KAE会員企業の経営者を囲んで経営の今を聞く
- KAE会員が講師を務め、自らが実践した戦略や最新情報を語る
- KAE会員企業の最先端工場、特別施設などの見学
- 日本伝統芸能の鑑賞、スポーツ交流など

KAE会の会員構成



1500名以上の経営者、経営幹部、
次世代経営リーダーが所属

募集要項

定員
期間・場所
受講料

- 定 員／40名
- 期 間／2020年11月9日(月)～2021年6月21日(月)
- 会 場／東京都内ホテル、会議室など

申込締切 2020年10月23日(金)

受講料 6ヶ月／924,500円(税抜)

<受講料には、プログラム受講料、教材費、合宿研究費(2回)、修了式参加費を含みます>
※プログラム及びチーム研究に係る全ての旅費交通費は含みません。

申込方法

下記URLから、必要事項をご記入の上、お申込みください。

<https://survey.zohopublic.com/zs/JHZE1r>



お問い合わせ

株式会社山城経営研究所 経営道フォーラム事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836 FAX:03-5228-1233
担当／堀越 勝 horikoshi@kae-yamashiro.co.jp

